

第7回補助金等適正化推進協議会議事録

1 日 時 令和8（2026）年7月16日（木曜日）午後6時30分から午後8時30分まで

2 場 所 柏崎市役所1階 多目的室

3 出席者

(1) 委 員 小川会長、近藤副会長、阿部委員、大橋委員、斎藤委員、遠山委員
(欠席委員なし)

(2) 庁 内 都市整備部、教育委員会、行政委員会関係、消防本部担当職員

(3) 事務局 財務部長、財政管理課長、財政係長、財政係員

4 概 要

都市整備部、教育委員会、行政委員会関係、消防本部所管の補助金・負担金について、担当職員による説明の後、委員による質疑・意見交換が行われた。

5 議 事

(1) 議事録確認

第6回議事録の内容について確認いただき、修正の有無を聞き取る。事務局からの修正を反映し、ホームページに掲載する。

(以上について、質疑なし)

(2) 個別評価

【都市整備部関係】

①国道8号バイパス促進協議会負担金（八号バイパス事業室）

委 員 国道8号バイパスが完成するまで、本負担金は継続するという認識でよいか。

八号バイパス事業室長代理 そのとおりである。

委 員 繰越金があるが、本負担金の用途及び意義は何か。

八号バイパス事業室長代理 用途は協議会総会に係る会場使用料、案内郵送費、国への要望書作成経費、現地視察費である。本負担金は平成20（2008）年度に負担額を25万円から20万円へ、令和4（2022）年度に10万円へと見直しており、繰越金は8号バイパス開通時の開通式経費に充当予定であり、開通式に係る事業費の平準化を目的としている。

②鵜川改修事業促進対策協議会負担金（道路河川課）

委 員 繰越金を使う予定はあるか。

河川港湾係長 令和6（2024）年度に新潟県が実施した横山川の河川改修工事に伴い、協議会が設置していた記念碑が支障となり、移動させていた経緯があり、その工事が完了したため、今年度、記念碑を元に戻す経費に繰越金を充当する予定である。

委員 会員は何名か。また、会員はどのような方か。
河川港湾係長 会員数は５３名。主に町内会の方であり、土地改良区、市議会議員などで構成している。

③鯖石川別山川改修促進期成同盟会負担金（道路河川課）

委員 始期が昭和５９（１９８４）年と４０年以上経過しており、終期がない中、効果検証をどのようにしているか。
河川港湾係長 支出額に応じ当初の２５万円から、平成２０（２００８）年度に２０万円、令和４（２０２２）年度に１４万円へと負担額の見直しを図っている。
事務局 負担金は要綱を制定しておらず終期もない。年度ごとに予算査定時に負担金の必要性を判断している。

④柏崎港整備・利用促進協議会負担金（道路河川課）

委員 本負担金における福祉の増進とはどういう意味か。
河川港湾係主任 地方自治法に定められている「住民の福祉の増進を図ること」という意味である。
委員 大規模な評価指標を設定しているが、適切な指標か。
河川港湾係長 協議会からの要望に応じた各種項目を数値化している。
委員 夕海の所管は商業観光課だと思うが、本負担金と夕海はどのように関係しているか。
河川港湾係主任 夕海は、港の中にある施設として柏崎港の活性化や利用促進を図ることを目的とした、にぎわい創出の場であり、目的は協議会と同じである。
委員 夕海の利用による人の呼び込みと、港の物流として利用促進を図ることは両立できるのか。
河川港湾係主任 両立させようとしている。本協議会は物流関係者だけではなく、観光協会も構成員であり、にぎわいのある港を目的としている。
委員 パンフレットには物流とにぎわいの内容を掲載しているのか。
河川港湾係主任 主に柏崎港の物流の内容を掲載している。

⑤町内除雪費補助金（道路維持課）

（質疑なし）

⑥除雪オペレーター育成支援補助金（道路維持課）

（質疑なし）

⑦小型除雪機購入費補助金（道路維持課）

- 委 員 小型除雪機の規格や仕様はどのようなものか。
- 道路維持係長 小型除雪機のカatalogに掲載されている数値では、目安として58センチメートルの積雪に対応できるものになる。具体的にはゴミ捨て場周辺や1人歩ける程度の除雪等を実施していただいている。

⑧住まい快適リフォーム事業補助金（建築住宅課）

（質疑なし）

⑨家財道具等処分支援事業補助金（建築住宅課）

- 委 員 今後、本補助金を廃止し、他の補助金を活用していくとはどういうことか。
- 住宅対策係長 空家リフォームの補助金と空家除却の補助金を活用していただければと考えている。
- 委 員 住まい快適リフォーム事業補助金の申請件数は多いと思うが、本補助金の申請件数は少ないのか。
- 住宅対策係長 令和7（2025）年度の申請件数は0件であり、相談もほぼない状況である。

【教育委員会関係】

⑩奨学金償還補助金（教育総務課）

（質疑なし）

⑪教育研究会研修費補助金（教育総務課）

（質疑なし）

⑫小中学校長会連絡協議会運営補助金（教育総務課）

（質疑なし）

⑬特別支援学校就学費補助金（教育総務課）

- 委 員 市外へ通っている児童生徒は補助対象とならないのか。
- 総務企画係長 保護者が市内在住であれば補助対象となる。
- 委 員 学年が上がると経費がかかると想定するが、高等学部の補助額が少ない理由は何か。
- 総務企画係長 高等学部になれば、身の回りのことができるようになること、高等学部については本来、市が負担する年齢層ではないことが小・中等学部より少ない理由である。

委 員 他市も同様の補助額なのか。
総務企画係長 同様であり、概ね2～4万円である。

⑭新潟産業大学附属高校運営費補助金（教育総務課）

委 員 県内他市はどのような状況か。
総務企画係長 県内他市も同様の補助金はあるが、幼稚園から高校までを対象としており、本市のように高校のみを対象としている自治体は把握していない。
委 員 交付対象は私立高校としているが、補助金名称は学校を限定しているがよいか。
総務企画係長 調書の補助金名称は科目名を記載しており、正式な補助金名称は、私立高等学校運営費補助金である。
委 員 今年度を終期としているが、継続するのか。また継続する場合、その意義は何か。
総務企画係長 継続予定である。市内中学生の進学先の確保や市外への人口流出の抑制につながっている私立高校の運営を補助することは意義がある。
委 員 柏専学院に交付しているのか。
総務企画係長 柏専学院の高等部に交付している。
委 員 任意の補助金である以上、事業費全体に対する財源内訳及び充当額を把握した方がよいのではないか。
総務企画係長 学校と連携して把握したい。

⑮小・中学校交付金（学校教育課）

委 員 具体的にどのような事業を実施しているか。
指導係副主幹 昨年度において、小学校ではザリガニ釣り体験などの総合的な学習の時間の体験活動、中学校では拉致体験談や人権講和、和装の講演・着付けなどの事業を実施した。

⑯小体連事業費補助金（学校教育課）

（質疑なし）

⑰中体連事業費補助金（学校教育課）

委 員 部活動の地域移行が進んでいるが、中体連の大会に学校ではない団体は参加できるのか。
指導係副主幹 地域クラブとして認定を受けていれば参加できる。

⑱小・中学校体育大会出場費等補助金（学校教育課）

委 員 交付対象となる大会は、県内の大会なのか。
学事保健係長 勝ち進めば全国大会も対象となる。
委 員 令和5（2023）年度まで補助件数が2件であるのに、令和6（2024）年度以降補助件数が1件に減少した理由は何か。
学事保健係長 令和5（2023）年度までは小学校長会と中学校長会から申請があったが、令和6（2024）年度以降は中学校長会のための申請となったためである。

⑱かしわざきこども大学事業負担金（学校教育課）

委 員 実施している内容と負担金名称が合致していないのではないか。
学事保健係課長代理 こども大学事業では、保育園・幼稚園児から小・中学生までを対象に、多様な学び・体験を提供しているためこの名称としている。

⑳市子ども会連合会活動補助金（文化・生涯学習課）

（質疑なし）

㉑文化協会補助金（文化・生涯学習課）

（質疑なし）

㉒マナビステージ実行委員会負担金（文化・生涯学習課）

（質疑なし）

㉓スポーツ協会補助金（スポーツ振興課）

（質疑なし）

㉔地区体育協会補助金（スポーツ振興課）

委 員 近年、スポーツ協会という名称が多い中、本補助金の名称は体育協会となっているがよいのか。
スポーツ振興課係長 地区体育協会の役員から名称をスポーツ協会に変更するという声もあるが、スポーツだと競技性が強いといった声など様々な意見がある。地区体育協会の協議会で今後検討していきたい。
委 員 生涯スポーツとは何か。
スポーツ振興課係長 年齢・性別問わず誰でもできるスポーツのことであり、ボッチャやグランドゴルフなどがある。
委 員 世帯数に応じて補助上限額に差をつける必要性は何か。
スポーツ振興課係長 地区体育協会の規模により、世帯からの会費収入で自主運営できている協会もあれば、本補助金を主な資金に活動している協会もあるた

め、世帯数に応じた補助金額を設定している。今後は人口減少を踏まえ適切な金額を検討していきたい。

②⑤柏崎潮風マラソン負担金（スポーツ振興課）

（質疑なし）

②⑥スポーツ合宿誘致事業負担金（スポーツ振興課）

（質疑なし）

②⑦社会人水球クラブ強化事業補助金（水球のまち推進室）

（質疑なし）

②⑧柏崎水球事業実行委員会負担金（水球のまち推進室）

委 員	令和5（2023）年度の補助金額が高い理由は何か。
水球のまち推進室専門員	東京オリンピックの際に本市がホストタウンとなったセルビア共和国とモンテネグロの2カ国を福岡世界水泳の事前合宿として受け入れたことにより経費が増加したためである。

②⑨絵本・こどもフェスタ実行委員会負担金（図書館）

（質疑なし）

③⑩綾子舞保存振興事業補助金（博物館）

委 員	令和5（2023）年度の事業費が増加している理由は何か。また、事務費とはどのようなものか。
管理係館長代理	事業費が増加している理由は、普段の現地公開のほかに必要な事業があったためであると思われる。内容を確認のうえ、後日提示したい。
委 員	ふるさと応援基金繰入金とはどういうものか。
事 務 局	原資はふるさと納税であり、毎年、納税分を基金という形で積み立て、翌年度に用途を決めて取り崩しているものである。年度間で事業への充当額に差が生じているのは、年度ごとに充当事業と充当額を決定しているからである。

③⑪指定文化財管理費補助金（博物館）

委 員	本市の指定文化財は多くある中、実績が2件の理由は何か。
文化学芸係課長代理	本市の指定文化財は217件あるが、本補助金の対象は国指定文化財の建造物としており、市内では「大泉寺観音堂」と「多多神社本殿」の2件である。

③②指定文化財保存整備補助金（博物館）

（質疑なし）

③③綾子舞伝承学習負担金（博物館）

（質疑なし）

【行政委員会関係】

③④柏崎市地域農業再生協議会負担金（農業委員会事務局）

（質疑なし）

【消防本部関係】

③⑤分団運営協力費（消防総務課）

（質疑なし）

(3) その他

事 務 局 ・ 次回協議会：8月6日（木曜日）午後6時30分から

市役所1階 多目的室1，2

・ 議 事：総合評価